



かぜっこだより



令和4年 12月9日 第19号

文責：納所小学校長 益田 宏

ご声援ありがとうございました

12月2日（金）の持久走大会では、温かいご声援ありがとうございました。11月から昼休みと体育科の時間に練習を重ねてきました。寒い中、始業前に運動場を何周も走る児童の姿も見られました。本番では、一人一人が、これまでの自分の記録に挑戦し、最後まで一生懸命走っていました。何より素晴らしかったのが、一人もリタイアすることなく、参加者全員が最後まで走り抜いたことです。持久走の取組の目標である“心と体の成長”を今後、他の場面でも生かしてくれると思います。走った後は、納所地区社会福祉協議会の皆様に作っていただいた“豚汁”をいただきました。今年のぜんざい同様、子供達は「おいしい〜！」といいながら何杯もおかわりをしていました。納所地区社会福祉協議会の井上 正会長、久保 安孝 様、井上 郁造 様、松尾 正 様、中山 文子 様、久保 智子 様、子供達のために朝早く（仕込みは前日）から準備をしていただきありがとうございました。準備と後片付けをお手伝いしていただいた育友会企画部の皆様ありがとうございました。



裏面あり

プロ野球選手と交流しました



12月8日(木)、広島カープの上本選手、磯村選手、遠藤選手とキャッチボールや質問をして交流をしました。プロ野球選手の投げるボールやスイングを間近に見て、ボールのスピードやスイング音に感嘆の声が上がっていました。子供達から選手のみなさんへの質問では、いつもの集会のようにハキハキと話すことができている、選手の皆さんが感心しておられました。プロ野球選手と一緒にキャッチボールをしたり、スイングの仕方を教えてもらったりして貴重な体験ができました。

こんな道具があったんだ!!



12月1日(木)、佐賀県立博物館から学芸員の方にお越しいただき「ミュージアム・キャラバン隊：昔の道具を知ろう、触ろう」を実施しました。県内で実際に使われていた「あかりの道具」「あたためる道具」「たべる道具」など、様々なくらしの道具を持ってきてもらい、道具の役割や使い方について解説していただきました。「何に使う道具か見ただけではわからなかったけど、使い方を知って昔の人の知恵はすごいなと思った」「今の道具も便利だけど、昔の道具も便利だと思った」など、実際に道具に触れて、昔の人の知恵や工夫が体感できたようでした。

辻先生ありがとうございました



11月21日(月)、薬物乱用防止教室を実施しました。前回の防煙教室でもお世話になった学校薬剤師の辻先生にお話をいただきました。薬物乱用の危険性や身体が成長しきっていない未成年のアルコール摂取が身体に与える影響について、実験を交えて丁寧に説明をしていただきました。子供達は薬物について何となく危険な物というイメージを抱いていたようですが、お話と映像を見て、「絶対に手を出してはいけないもの」という認識をもってくれたようでした。

アンケートへのご協力ありがとうございました

「いじめについてのアンケート」「体罰等に係るアンケート」へのご協力ありがとうございました。結果については、11月28日に配布した「いじめアンケート結果のお知らせ」でお伝えしています。子供達が記述をした「学校生活アンケート」と併せて、保護者の皆様からいただいたご意見や情報をもとに内容の確認を行い、必要に応じて対応をしています。また、11月24日には“納所小学校いじめ防止対策委員会”を実施し、委員の井上 虎雄 様、江川 春美 様、井上 信幸 様にご出席いただき、本校のいじめ防止対策についてご意見をいただきました。今後も「いじめはどこでも起こりうる可能性がある」という認識のもと継続して未然防止、早期発見・早期対応に取り組んでいきます。

唐津市では新型コロナウイルス感染者が増加傾向です。はなまる連絡帳でお伝えしていますように本校でも感染者・濃厚接触者が出ています。学校では、換気・適切なマスク着用継続して取り組んでいきます。今後ご家庭でのお子様の体調管理・確認をよろしくお祈りします。